

通学路における可搬型ハンプの試験設置について

～通学路での交通安全対策を支援します～

名寄南小学校周辺の通学路区間における車両の速度抑制対策として、可搬型ハンプの試験設置を行います。

名寄市内の通学路区間を抜け道として利用する車両が多く、速度の速い車両が通過することが交通安全上の課題となっていることから、名寄市と旭川開発建設部が連携して現地確認及び試験実施箇所を検討し、地域との調整がついた名寄南小学校周辺の通学路区間において、速度抑制を目的とした可搬型ハンプの試験設置を行います。

1. 設置期間 令和6年7月16日（火）～ 令和6年10月15日（火）
（天候等の状況により、変更となる可能性があります）
2. 設置場所 市道南13丁目通 （名寄市徳田65番地58地先）

可搬型ハンプの試験設置については別紙のとおり

※現地に段差注意を促す注意喚起看板を前後に設置しますが、可搬型ハンプの上を速度の速い車両が通過した場合に走行音や振動が発生する可能性があります。
近隣にお住まいの皆様には、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<背景>

旭川開発建設部では、管内自治体にビッグデータを用いた分析結果の提供や可搬型ハンプ（※）の貸し出しを行い、通学路の交通安全対策を支援しています。

今回試験設置を行う名寄南小学校の通学路区間は、交通量が多く、速度の速い車両が通過しているという地域の声もあり、速度抑制を目的として選定しました。

試験設置後に効果検証を行い、速度抑制効果を提供することで、自治体における今後の交通安全対策推進に寄与することを期待しています。

※可搬型ハンプとは道路上に設置される凸型の構造物で、通行する自動車の速度抑制などの効果があります。通過車両を押し上げて運転者に不快感を与えることで減速を促します。

【問合せ先】

- ・「通学路・生活道路の交通安全対策」、「可搬型ハンプ」について
国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 道路計画課
道路計画課 課長 さかもと 坂本 たけし 毅 電話（0166-32-4285）
道路計画課 課長補佐 きむら 木村 ちから 力 電話（0166-32-4285）

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式X（旧 Twitter）アカウント @mlit_hkd_as

- ・「現地の設置」について

名寄市 教育部 学校教育課 電話（01654-3-2111）
名寄市 建設水道部 都市整備課 電話（01655-3-2511）

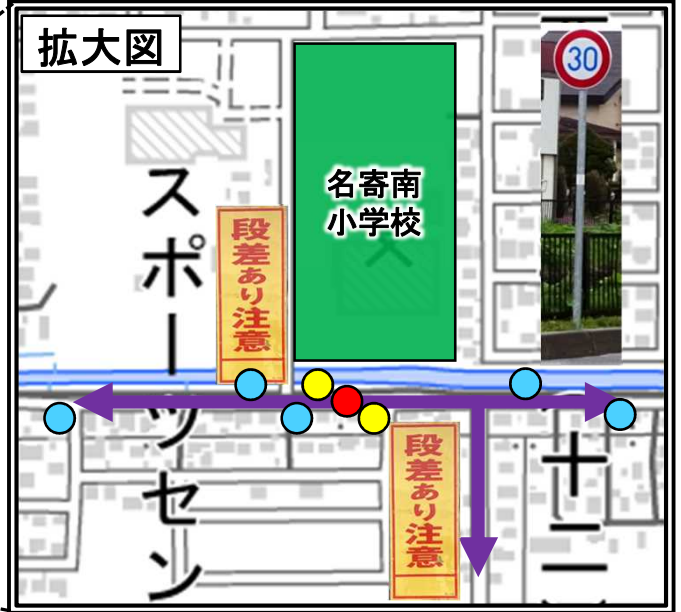
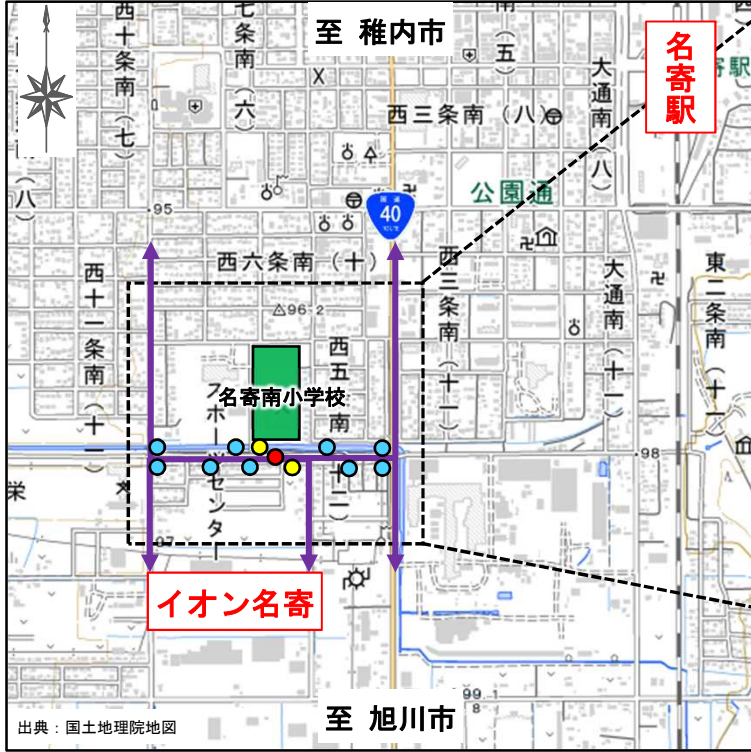


通学路への可搬型ハンプの試験設置について

別紙

- 可搬型ハンプ設置場所
市道南13丁目通（名寄市徳田65番地58地先）
- 設置期間（予定）
令和6年7月16日（火）～ 令和6年10月15日（火）

【課題】○信号のない直線道路で速度を落とさずに通行する車両と通学児童との交通事故が懸念されています。
○ETC2.0データの分析により、30km/h以上で走行している車両も確認されています。



- 凡例
- : ハンプ設置箇所
 - : 注意喚起看板（段差あり注意）
 - : 30km/h速度規制標識
 - : 小学校
 - ↔ : 通過交通



※写真はイメージです。
※実際の設置位置と異なる場合があります。

【参考：可搬型ハンプについて】

旭川開発建設部では仮設用として設置・撤去が可能な据え置き型のゴム製の可搬型ハンプの貸し出しを管内自治体に行っています。



<ハンプ紹介動画>



国土技術政策総合研究所

